参考資料　2024年11月

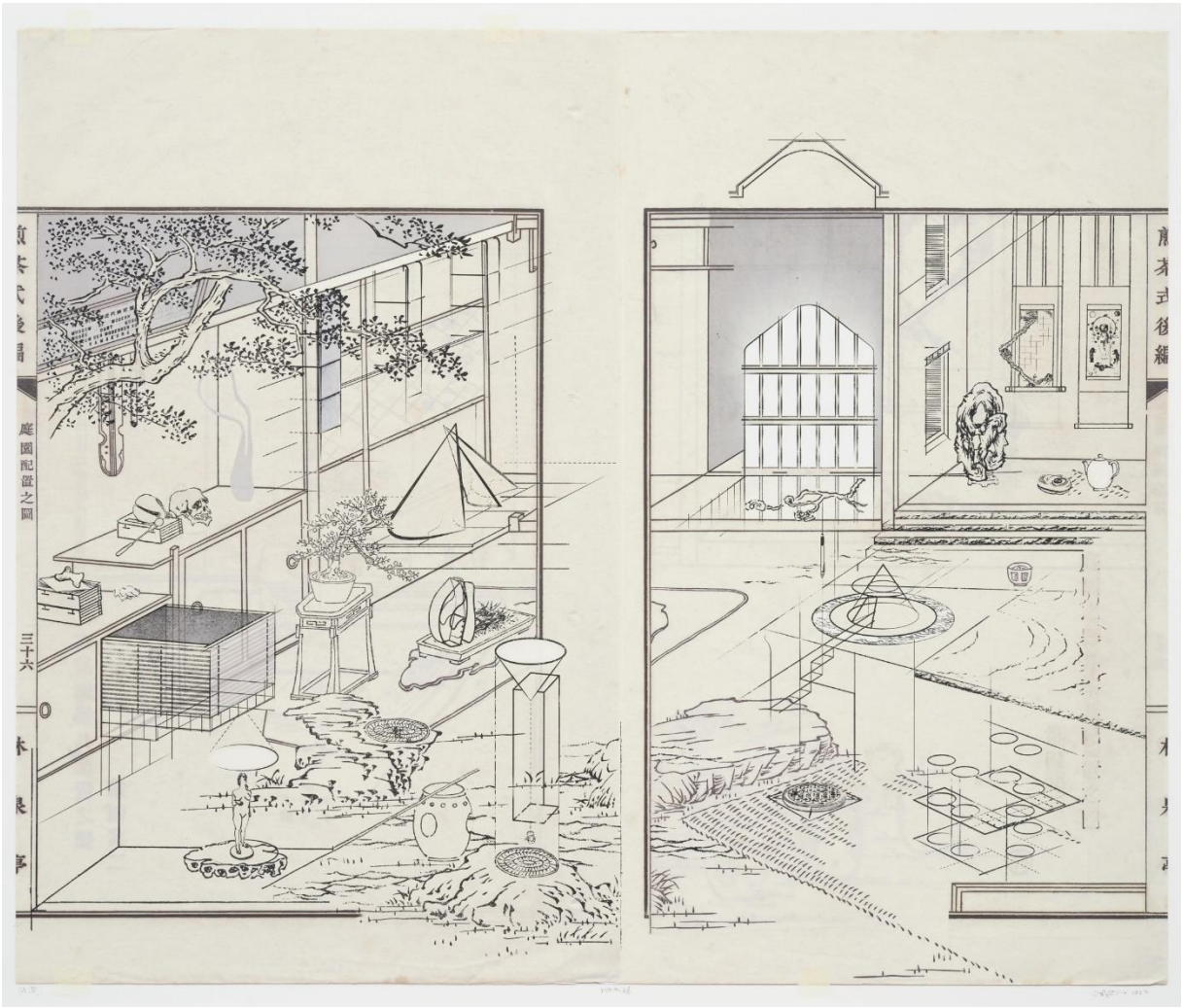
神奈川県立近代美術館
The Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama

岩竹理恵＋片岡純也×コレクション　重力と素材のための図鑑

Iwatake Rie + Kataoka Junya, and the Museum Collection
An Illustrated Guide for Gravity and Materials

2025年2月1日（土）— 4月13日（日）

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館



岩竹理恵《室内画36 野外彫刻のある室内》2024年　作家蔵

2013年よりユニットでの作品発表を始めた岩竹理恵＋片岡純也（共に1982-）。イメージの連想によって絵画の空間性を思索する岩竹の平面作品と、身の回りや自然の現象から着想を得た片岡のキネティック作品とを、インスタレーションとして構成することを通して、身体性や時間性を喚起する新たな視覚体験を促してきました。本展は、曼荼羅、大津絵、鯰絵、茶器などの日本美術を中心に作家と学芸員が作品を選定し、当館のコレクションに新たな光をあてる企画です。対象を他のものになぞらえ、そこに実在しないものをあるように表現する「見立て」や、浮世絵の画中画などに示される絵画の「入れ子」構造など、日本美術に見られる造形的な特色と魅力を、遊び心のあるユニークな手法を通して探究します。

展覧会のみどころ

1. 《両界曼荼羅》など当館屈指の日本美術の名品を展示

鎌倉時代の《両界曼荼羅（胎蔵界・金剛界）》を約10年振りに公開するほか、現存作例の極めて少ない《歓喜天曼荼羅》、俵屋宗達《狗子図》など、当館の日本美術の名品を紹介します。

2. 本展のために制作された新作

岩竹理恵の新作には、当館の野外彫刻と所蔵作品が登場します。片岡純也は、展示作品から着想を得て、人体と物理現象を組み合わせたキネティック作品を制作しました。所蔵作品をどのように解釈したのか、新進作家による探究をぜひ会場でご覧ください。

作家略歴：岩竹理恵＋片岡純也

1982年　南アフリカ、ヨハネスブルグ生まれ（岩竹）
1982年　栃木県生まれ（片岡）
2005年　武蔵野美術大学デザイン情報学科卒業（片岡）
2006年　金沢美術工芸大学美術工芸学部工芸科卒業（岩竹）
2010年　筑波大学大学院博士前期課程芸術専攻修了（岩竹・片岡）
2013–2014年　シテ・アンテルナショナル・デ・ザール（パリ）で滞在制作。これを機に、二人での作品発表を開始する。以降、リーセイ島（アイスランド）、横浜、台北、高雄、成都などにアーティスト・イン・レジデンス事業を通し滞在。
2017年　個展「BankART Under35　片岡純也+岩竹理恵」展（BankART Studio NYK／横浜）
2020年　グループ展「MOTアニュアル2020 透明な力たち」（東京都現代美術館）
2020年　グループ展「変容のありか 流れる時間の捉え方」（藤沢市アートスペース）
2022年　グループ展「瀬戸内国際芸術祭2022」（宇野エリア／岡山）
他、国内外で発表を続けている。

開催概要

展覧会名：岩竹理恵＋片岡純也×コレクション　重力と素材のための図鑑
主催：神奈川県立近代美術館
助成：公益財団法人 小笠原敏晶記念財団
支援：令和6年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業
協力：Kawara Printmaking Laboratory Inc.
担当学芸員：西澤晴美、三本松倫代
会期：2025年2月1日（土）－4月13日（日）
会場：神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
開館時間：午前9時30分 – 午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日：月曜日（2月24日を除く）
観覧料：一般700（600）円／20歳未満・学生550（450）円／65歳以上350円／高校生100円

- ( )内は20名以上の団体料金です。
- 中学生以下の方と障害者手帳等、ミライロIDをご提示の方（および介助者原則1名）は無料です。ミライロIDについて、通信環境等の影響によりタブレット端末等の画面で必要な情報が確認できない場合は、原本のご提示をお願いすることがあります。
- ファミリー・コミュニケーションの日（毎月第1日曜日：2月2日、3月2日、4月6日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金（65歳以上の方を除く）でご覧いただけます。また同日は会話を楽しむ日「オープン・コミュニケーション・デー」となりますので、小さなお子様連れの方も遠慮なくご覧ください。
- その他の割引につきましてはお問い合わせください。
- 最新情報と来館に際してのお願いは美術館ウェブサイト等をご確認ください。

関連企画

アーティストによるギャラリートーク　岩竹理恵＋片岡純也
3月1日（土）、4月13日（日） 16：00－16：45
＊申込不要、無料（当日の観覧券が必要です）

担当学芸員によるギャラリートーク
日時：3月15日（土）、3月29日（土）14：00－14：30
＊申込不要、無料（当日の観覧券が必要です）

「やじろぐ枝」ワークショップ
身近な素材を使ってオブジェをつくります。
3月25日（火）13：00－15：00
講師：岩竹理恵＋片岡純也
＊申込方法など詳細は当館ウェブサイトにて2月上旬に公開します。

その他の関連企画は、美術館ウェブサイトをご確認ください。

お問合せ先

広報担当：永井、ハリントン角皆、林、太田原
神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
Tel: 0467-22-5000　Fax: 0467-23-2464
E-mail: info.kinbi.474@pref.kanagawa.lg.jp
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1
https://www.moma.pref.kanagawa.jp/

同時開催の展覧会

葉山館

2024年12月14日（土）– 2025年3月2日（日）
企画展「栗林隆　Roots」

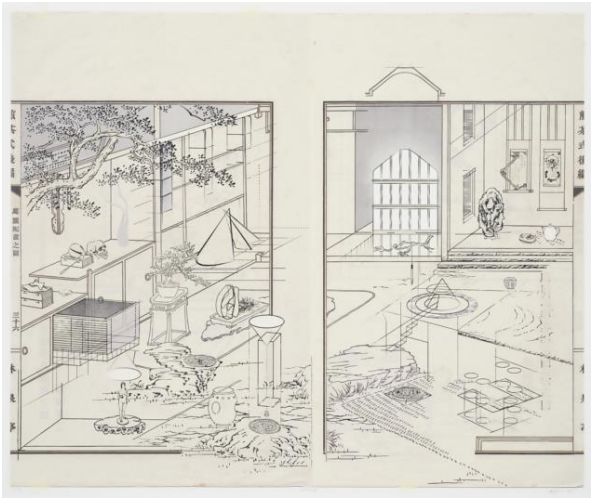
広報用画像データー覧

本展広報のための画像データ（印刷用350dpi／オンライン用72dpi）をご用意しております。
ご希望の場合は次の必要事項を明記し、広報担当宛にEメールでお申し込みください。

展覧会名／希望画像アルファベット／データサイズ（350 or 72 dpi)／社名／媒体名／掲載予定日／担当者名／連絡先

A）岩竹理恵《室内画36 野外彫刻のある室内》2024年　インク、紙　作家蔵　撮影：髙橋健治
B）岩竹理恵《室内画43 木下コレクションのある室内》2024年　インク、紙　作家蔵　撮影：髙橋健治
C）岩竹理恵《衣紋掛に係る時空のダイアグラム》2024年　インク、紙　作家蔵　撮影：髙橋健治
D）片岡純也《P波またはS波の繰り返し運動》2023年　スプリングコイル、上皿天秤、モーター、他　作家蔵　撮影：髙橋健治
E）片岡純也《やじろぐ枝》2023年　枝、ガラスコップ、罫書き棒、磁石、モーター、他　作家蔵　撮影：髙橋健治
F）片岡純也《茶筅による巻貝の演奏》2023年　茶筅、巻貝、トタン、モーター、他　作家蔵　撮影：髙橋健治
G）片岡純也《ミシン台の上の木魚と視線の連絡》2024年　ミシン台、木魚、骨格模型、モーター、他　作家蔵　撮影：髙橋健治
H）作者不明《両界曼荼羅（金剛界）》鎌倉時代　絹本着色　神奈川県立近代美術館（木下翔逅コレクション）
I）伝海田采女筆《歓喜天曼荼羅》14世紀頃　絹本着色　神奈川県立近代美術館（木下翔逅コレクション）
J）俵屋宗達《狗子図》江戸時代初期　紙本墨画　神奈川県立近代美術館（木下翔逅コレクション）
K）歌川豊国（二代）《全勢百人首 大黒屋内雛之助》江戸時代　木版、紙　神奈川県立近代美術館（木下翔逅コレクション）
L）渓斎英泉《吉原美人 扇屋内花窓》江戸時代　木版、紙　神奈川県立近代美術館（木下翔逅コレクション）

A

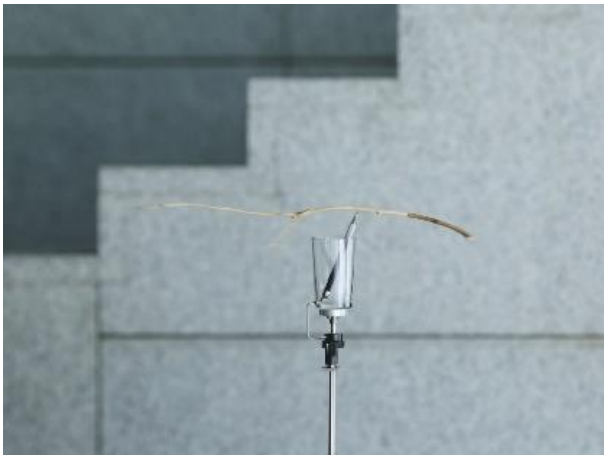


B

C

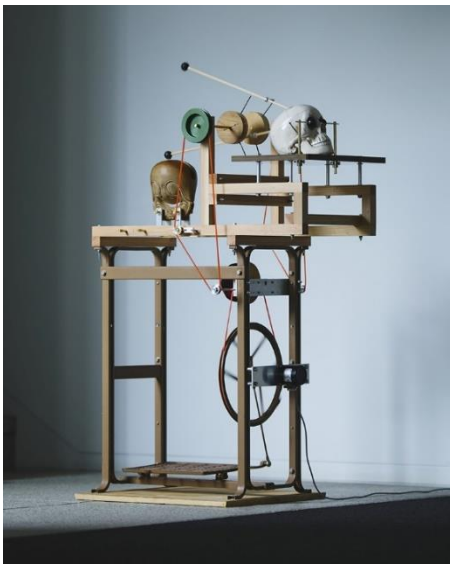
D

E



F

G



H

I

J

K

L